請願趣旨

すべてのこどもたちに豊かな教育を保障するためには，教育条件の向上は切実な要求です。

昨年度，義務教育標準法が改正され，2021年度から5年かけて小学校で全学年35人以下学級にすることが決まりました。近隣の市町村では，「京都式少人数学級」の導入により，3年生以上の学年では1クラス30人程度学級が実現していますが，宇治市では小学校6校9学年、中学校6校14学年が35人を超え、40人ギリギリの学級もあります。

出口の見えないコロナ禍の下で，学校の「密」を避ける状況は引き続き求められており，制限が多い学校生活や感染拡大に不安を持つ子どもたち一人ひとりに目を向け，寄り添うことが求められています。

「児童・生徒一人ひとりに寄り添うこと」
「個に応じたきめ細やかな学習指導」
「感染防止」
これらの観点から，少人数学級の早期実現を要望します。

請願事項

1. 国や京都府に対して、安心・安全な少人数学級を早期に実現するように求めて下さい。

2. 宇治市の小中学校において、すみやかに1学級35人以下を実現して下さい。

2021年12月1日
宇治市議会議長
堀　　明人　様

請願者
住所 [redacted]

氏名　学校教育の充実を求める会
代表　　松井　幸恵
他署名　1319　名